

令和4年度 保護者等向け 児童発達支援評価表

公表：令和 5年 3月 31日

事業所名

そわら

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない
環 境 ・ 体 制 整 備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	49	1		
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	45	3		2
	③	生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境(i)になっているか。 また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	47	1		2
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	50			
		【ご意見】 ・いつも清潔にされていて、とても快適です ・運動するスペースも十分にあるし、部屋の名前がわかりやすくてよい。とにかくキレイで心地良い。 ・キレイな建物なので安心して使える ・清潔だが、紙や小さなゴミに過敏に反応してしまう為、座らせるマット周りは掃除してもらうとなお良い ・声が響きすぎて聞こえない事もある				
		【事業所より】 ・清潔な環境で療育活動が行えるように日々の清掃、消毒をよい一層行ってきたいと思います ・マット周りの清掃について、隙間などにゴミや埃、髪の毛などが残っていることがあるため、より気をつけて清掃していきたいと思います。また、定期的にマットをあげて清掃したいと思います ・声の反響に関して、大勢で活動している時に声が反響して先生の話が聞こえにくくなることがあります。声かけのタイミングを工夫したり、子どもたちが落ち着いて先生や保護者の声を聞けるように環境を整えたりといった配慮をしていきたいと思っています。				
適 切 な 支 援 の 提 供	⑤	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画(ii)が作成されているか	49		1	
	⑥	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	45	1	1	3
	⑦	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	45	4		1
	⑧	活動プログラム(iii)が固定化しないよう工夫されているか	47	3		
	⑨	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	当施設では実施していません			
		【ご意見】 ・的確な児童発達支援計画を作成していただき感謝しています ・四半期毎に支援計画は渡してもらえらるが、保育園訪問された際のフィードバックを書面で頂けると嬉しい ・困りごとが療育中では出ない所もあって、相談しても面談の時間が無かったり、親では気付かない問題点があればそれも指摘してほしい ・子どもの姿が保育園とのギャップがあるため少しでいいので見に来てほしい				

	<p>【事業所より】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子どもの発達にそつたよりわかりやすい個別支援計画を提示できるように努力していきます。そのために、定期的にスタッフ勉強会を実施し、個別支援計画の立て方や支援の方策について研鑽していきたいと思ひます。 ・保育所等訪問支援の報告については、口頭での報告をさせていただいてはいましたが、十分でないこともありました。そのため、来年度からは文書での報告もあわせて行いたいと考えています。 ・保護者との相談に関しては、月に1回程度実施させていただいています。十分に時間が取れないことや落ち着いて話しが出来ないこともありますので、個別での相談の機会を増やしていきたいと考えています。 ・保育園や幼稚園、子ども園での様子について心配があれば、スタッフにご相談ください。保育所等訪問支援を利用して園訪問を行うことが可能です。 					
保護者への説明等	⑩	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	47	1		1
	⑪	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	44	2		4
	⑫	保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニングiv等）が行われているか	44	2		4
	⑬	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	46	3	1	
	⑭	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	47	1	2	
	⑮	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	28	7	3	10
	⑯	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	44	4		2
	⑰	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	44	6		1
	⑱	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	44	2		4
	⑲	個人情報の取扱いに十分注意されているか	45	1		4
	<p>【ご意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・父母会、保護者会とは？ ・先生からのふりかえりで子どもに何が必要か分かり家庭での接し方にも生かす事ができた ・振り返り等の時間が少なく相談しにくい。 ・定期的に振り返りの時間を作っていただきありがたいです ・相談や情報共有もしやすく、専門のアドバイスもいただけるのでとても安心できます ・先生と個別で話せる時間があるといい 					
	<p>【事業所より】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・現在、月に1回、保護者の勉強会をさせていただいています。勉強会の内容が講義に偏っており、保護者同士の交流や意見交換の機会があまり有効に作れていないと感じています。そのため、来年度は保護者同士の交流や意見交換がより行いやすくなるように勉強会の内容を工夫していきたいと考えています。 ・定期的に振り返りの時間を作っていますが、十分に時間が取れないことや落ち着いて話しが出来ないこともありますので、個別での相談の機会を増やしていきたいと考えています。 					
非	⑳	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定	41	2		7

常時等の対応		し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか				
	②	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	39	2		8
	<p>【ご意見】</p> <p>【事業所より】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・現在、非常災害時に関して防災マニュアルを作成し、それを元に年2回避難訓練を実施しています。 ・療育ホールに避難経路を掲示しております。保護者の皆様におかれましては、避難出口の確認をお願いいたします。 ・来年度はそれに加え、自然災害、火災、大規模感染の際に利用者の安全確保、事業を安全に継続させていただくための事業計画（BCP）を作成し、研修を行う予定としています。 					
満足度	②	子どもは通所を楽しみにしているか	45	3	1	1
	③	事業所の支援に満足しているか	46	4		
	<p>【ご意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・慣れてきて通うことを楽しみにしています ・先生たちが親切でとてもよいです ・毎週通所をとても楽しみにしていました。2歳半からお世話になり、4月から小学生の為なくなるのは寂しいです。 ・イベントなどがあって、それを楽しみにしているし、楽しんでいたのでこれからもイベントなどあってほしい ・毎週楽しみにしている。楽しみなのでとても子どもが成長できたと思う。本当に感謝しています。ありがとうございました。 ・子どもも楽しみに通っていて、親も先生たちに相談できる場所がとても精神的にたすかります。他の親との話す時間があたらうれしいです。 ・大満足です。本当にありがとうございます。 ・本人は通所をとても楽しみにしています。子供のことを第一に考えてくださる先生方に大満足です。 <p>【事業所より】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子ども達に楽しんで療育活動に参加していただけるように、これからもスタッフ一同でアイデアを出しながら療育活動に取り組んでいきたいと思ひます。スタッフとしても、子どもたちと一緒に楽しく活動に取り組ませていただいています。 ・人と関わる事、一緒に楽しむ事で安心感を感じる事、楽しみや嬉しさを人と共有することを大切にしつつ、子ども達に遊びを提供していきたいと思ひます。 ・療育支援にあたっては、①ひとりひとりの個性や発達の課題にそって楽しく遊びを取り入れること、②子どもが「できた」という達成感を体験できるように支援すること、③積極性や自主性をやしなうことを大切にして支援に取り組んでいきたいと思ひます。 					

(注釈)

- i 「本人にわかりやすく構造化された環境」は、この部屋で何をするのかを示せるように、机や本棚の配置など、子ども本人にわかりやすくすることです。
- ii 「児童発達支援」は、児童発達支援を利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のことです。これは、児童発達支援センター又は児童発達支援事業所の児童発達支援管理責任者が作成します。
- iii 「活動プログラム」は、事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のことです。子どもの障害の特性や課題等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されています。
- iv 「ペアレント・トレーニング」は、保護者が子どもの行動を観察して障害の特性を理解したり、障害の特性を踏まえた褒め方等を学ぶことにより、子どもが適切な行動を獲得することを目標とします。

.....